

2/3,BA/1
DIALOG(R)File 351:DERWENT WPI
(c)1998 Derwent Info Ltd. All rts. reserv.

001383678

WPI Acc No: 75-33354W/197520

Bag for water-contg. substances prevents discolouration - and
putrefaction, contg. xylylenediamine copolymer

Patent Assignee: TOYO SPINNING CO LTD (TOYOKO)

Number of Countries: 001 Number of Patents: 001

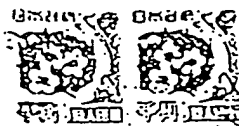
Patent Family:

| Patent No | Kind | Date | Applicat No | Kind | Date | Main IFC | Week |
|---------------|------|----------|-------------|------|------|----------|----------|
| JP 75010196 B | | 19750418 | | | | | 197520 B |

Priority Applications (No Type Date): JP 70127130 A 19701226

Abstract (Basic): JP 75010196 B

A bag for water contg. substances e.g. food, is made from a complex film formed by attaching a film of 5-100 g/m². 40 degrees C. 90% RH of steam permeation to a face of a biaxially stretched film of >0.015 of the plane orientation index and <0.045 of the deg. of balance obtd. from a polymer contg. >=70 mol% of structural units of m-xylylenediamine opt. with <30% of p-xylylenediamine and t-10C alpha, omega-aliphatic dicarboxylic acid, forming a bag from the complex film by using the face of the film of 5-100 g/m². 40 degrees C. 90% RH made from the other polymer as the inner face and sealing a substance contg. >30% water in the bag.



① 日本国特許庁

公開特許公報

① 特開昭 50 10196

③ 公開日 昭50.(1975) 2. 1

② 特願昭 48 58339

② 出願日 昭48.(1973) 5. 23

審査請求 有 (全4頁)

庁内整理番号 ⑤ 日本分館

2107 25

115 D12

特許庁長官 三 宅 廉 大 臣

1. 発明の名称 便貨径の通別装置

2. 発明者

住 所 大阪府東大阪市大万町3丁目3番3号
氏 名 杉 田 賢 士

3. 発明者代理人

大阪府東大阪市大万町90番地
大 和 興 工 機 械 有 限 公 司
代 理 人 金 沢 良 雄

4. 代理人

住 所 大阪府東大阪市大万町90番地 (2) 2107 25
氏 名 (4) 杉田 賢 士 安 田 昌 雄

5. 発明の要旨

- | | |
|-----------|-----|
| (1) 組 成 部 | 1 部 |
| (2) 組 成 部 | 1 部 |
| (3) 組 成 部 | 1 部 |
| (4) 組 成 部 | 1 部 |
| (5) 組 成 部 | 1 部 |

明 細 書

1. 発明の名称 便貨径の通別装置

2. 特許請求の範囲

- 便貨通路の中途を正貨排出路と不正貨排出路に分歧し、その便貨通路と正貨排出路を屈曲状に連通する屈曲部近傍位置に、先端に便貨受部を、後端にバランサーを天々有するクレードルの中途部を揺動自在に軸支し、揺動時に於ける平常時のクレードルの便貨受部と屈曲部の内側面一側部との間隔を便貨径よりもわずかに小さくし、かつ、クレードルが揺動して正貨排出路の口近傍位置まで回移したときにおける便貨受部と屈曲部の内側面一側部との間隔が便貨径よりもわずかに大きくなるよう屈曲部の内側面をうすまき曲面的に形成したものであって、前記クレードルを、この便貨受部が揺動により、便貨通路の一側より他側に向け斜交状に軌跡運動するように設けしてなるを特徴とする便貨径の通別装置。

3. 発明の利便の表明

この発明は便貨通路の途中にクレードルを備え、そのクレードルによつて便貨径の大小を数分けて選別する、いわゆるクレードル方式の通別装置の改良に係る。

従来、クレードル方式の通別装置としては、第1、2図に示すものがある。この装置は、便貨通路(1)の中途を正貨排出路(1a)と不正貨排出路(1b)に分歧し、便貨通路(1)と正貨排出路(1a)とを屈曲状に連通する屈曲部(2)の近傍位置に、先端に便貨受部(3a)を後端にバランサー(4)をそれぞれ有するクレードル(3)の中途部を揺動自在にピン(5)で軸支し、揺動時に於ける平常時のクレードル(3)の便貨受部(3a)とこれに正対する屈曲部(2)の内側面(2a)一側部との間隔(8a)を便貨の所定径よりもわずかに小さくし、かつ、そのクレードル(3)が揺動して正貨排出路(1a)の口近傍位置まで回移したときの便貨受部(3a)とこれに正対する屈曲部(2)の内側面(2a)一側部との間隔(8a)を便貨の所定径よりもわずかに大きくなるように屈曲部(2)の内側面(2a)をうすまき曲面的に形成したものである。

今、正貨輸出額を移動してくる正貨収支(1)が通
1 國内に於てよくの需給一部を占三第(2)のうす
まゝ内出(2)の一色に於すると共にクレードル
國の正貨受入(3)上りのりかかると、この正貨(1)
の取手及び送金により、そのクレードル(3)は正貨
収支を占する状態に於て正貨(1)を支出して正
貨輸出(1)の方へ移動し、正貨受入(3)が大抵
、人並に付与される即ちその正貨(1)は移動の勢い
により正貨輸出(1)に結び込むのである。即ち
、人並に付与しては正貨受入(3)と相抵(2)
のうすまゝ内出(2)との需給は正貨収支(1)が通
りやと収支の需給となつてゐるたの正貨(1)は移
動の勢いにより正貨輸出(1)へスムーズに飛
び込むのである。

しかし、正貨は其のよりも逐次の増減に依りて
不正貨(1)は、フレードル(2)にのつて正貨群出格
(1.)の口金の近接を要するまでも、この位置に
おける正貨受給(3.)と組田金(2)のつすまを内資金
(2.)との間につかえてバランスを崩し、下方の不
正貨は正貨(1)の方へ急下するものである。

(図 4 中 I で示す) して、受電波 (2a) による受電の受付状態を、照射角度全域にわたつて常時維持しているためであることが判明した。

この発明は上記の如き、逆大使貨の店り採取を防止するためになされたものであり、この特徴とする處は、使貨通路に対し水行運動する使貨受皿をもつ上記従来のクレードルに代えて、クレードルの使貨受皿を使貨通路に対し料交運動するようになした點に在り、クレードルの揺動により使貨受皿が使貨通路の一端より他端に向付料交状に軌跡運動をするようにした點にある。

上記様式によると、当初、使貨の上面下部を交えていた使貨交換板、クレードルの傾斜と共にその使貨上面下部から徐々に外されて行き、そして傾斜の使貨持ち上げを促す丁座板では、使貨交換板が使貨上面下部より完全に外れてその使貨下面の不正使貨出荷の方へ落下させることができるというものである。

以下、 θ 、 ϕ 、 ψ 図に於ける具体的な事例を
用いて、 θ 、 ϕ 、 ψ 図に於ける事例を

また正規性(Ⅱ)よりも僅小の同位位を示す不正規性(Ⅲ)は、後の図5から本資料のクレードル山の地層位置(24)とすると約3000(24)との正と逆を以て下方の不正規性は30)を以てするのである。

このように、従来のクレードル差別装置においては、正規使用時の速よりも遅らなくてはならないのは最小の速度(C1)(C1)は不正貨として取り分けられるのであるが、正規使用の速よりも早くわずかに速大な不正貨は取り分け途中でクレードル(3)の強制を停止してしまふ、いかなる速度の取り決めを定めてゐるのである。

即ち、第1図例に示すようにクレードル(1)が正
規品価格(10)の口まで落札したとき、送貨受託(30)
と梱装品(1)のうすき品割当(20)との間隔で落し
い値をもつて正規品(1)よりやや低次の品(0)
に、その位置でクレードル(1)と共に落札を行つて
しまうという不祥事を起こすのである。

上記のようは係(一)の通り世帯の人数を勘定して付した結果、フールド(四)の世帯数(五)が表2次に示すようは世帯数(三)に対し本行の約四倍の

のバランサー(7)を有するクレードルであつて、このクレードル(6)自体の構造は上記従来のものと全く同じであるが、この軸受万座が異なる。即ち、このクレードル(6)の中途部は上記改貨通路(1)の曲面部(2)近傍位置に突出した軸(8)に対し斜交状で支持されて、これが揺動すると改貨受印(6a)が改貨通路(1)に対し斜交状に軌道運動(第4図中Yで示す)するように取付けられたものである。

この装置において、今、正成(同)よりもわずかに
恒大の不正貨(C*) (即ち、正成排出額(1a)の口印
近傍位置である入札点付近にまで移つたとき)の正
貨交印(6a)と組曲印(2)のうずまき内側面(2a)との
間隔と丁度等しい状態をもつ正成(C*)は、当初、
正成交印(6a)に支持されてフレードル(6)により信
印されるのであるが、その正成交印(6a)は上述の
ように正成排出印(11)に巧し新交近動するため、当初
支持していた正成(C*)の総加下印より徐々に外れ
て行き、そして入札点付近にまで来たときだけ正
成(C*)より完全になされてその正成(C*)は下方の
不正正成排出印(16)の方へ入るものである(4)。

図(4)(b)参照)。

正貨(1)の発生に依りても、クレードル(16)のせられて入るに依りて正貨と、正貨受部(6a)による支持を絶つけれども、入るに依りて正貨(即ち、正貨受部(6a)が正貨(1)の上面とをわずかに支持している状態)では、正貨受部(5a)と屈曲部(2)のうすさと内側面(2a)との間隔がこの正貨(1)の重りもわずかに太いのであつて、その間にある正貨(1)の上面とうすさと内側面(2a)にわずかな間隔を有してゐる状態にあるため、そのときの正貨(1)はクレードル(16)の揺動勢に依りて正貨排出路(1a)の方へ振り落すのである。

ところが、上記のようなやゝ重大の不正貨(1c)は、入るに依りて正貨受部(6a)とうすさと内側面(2a)との間に隙間を全くつくることなく丁度、はまり込んでいるから、未だ完全にはまり込んでいないものゝ如く示す状態であるため、上記正貨(1)のようクレードル(16)の揺動勢に依りて正貨排出路(1a)の方へは振り落とされず、其下の不正貨排出路(1b)の方へ目

を落下するのである。

また正貨(1)よりも形からして重大の不正貨は最小の振り分け通過であり、上記正貨のクレードルによる場合と同じくして振り落とされる。

次に、第3、4図中(1)は正貨(1)の突然振動の揺動を抑制する揺動部であり、これによれば正貨と全く同一様にして突然振動のない不正貨を通過することが出来るのである。

すなわち、この揺動部(1)は上記クレードル(16)の揺動に連動してその先端にスプリング部を介し偏えられた引張部(9a)が正貨受部(11)の一端と重なり合部(11)内へ徐々に突出して行く斜交運動(第4図中、2で示す)するようになされてゐる。今、クレードル(16)が正貨をのせて揺動すると、当該揺動部(1)も同じように揺動して引張部(9a)を合部(11)内へ徐々に突出して行き、そしてクレードル(16)の正貨受部(6a)とその正貨(1)上面との下部の支持を絶える寸前から、引張部(9a)が第4図に示すようにその正貨(1)の突然振動(1)の位置に一直、わずかに引張られてクレードル(16)の揺動勢に依り

引張力を解消して正貨排出路(1a)の方へ振り込むのである。

従つて、達が正貨と同じでも、突然振動のない第8図に示すような不正貨(1c)は上記引張作用が果たされないため、クレードル(16)の正貨受部(6a)による支持の止絶えと同時に下方の不正貨排出路(1b)の方へ落下するのである。

この発明によれば、上記のようにクレードルを正貨受部に対し斜交運動するよう設置するだけの簡単な構造によつて、従来のクレードル方式にみられたやゝ重大の不正貨の送り漏れは完全に防止することが出来るという高精度の振り分け選別を行ない得るからである。

4. 図面の簡単な説明

第1図は従来のクレードル方式による選別装置の正面断面図、第2図は側面図、第3図は不正貨の選別装置の正面断面図、第4図は第3図における側面図、第5図は不正貨選別装置による不正貨の選別状態を示す正面断面図及び側面図、第6図は同じく不正貨選別装置による不正貨の選別状態を示す側面図

図、第7、8図は不正貨選別装置による正貨及び不正貨の振り分け状態を示す側面図である。

(1)…正貨受部、(1a)…正貨排出路、(1b)…不正貨排出路、(2)…屈曲部、(2a)…屈曲部(2)のうすさと内側面、(3)…クレードル、(6a)…正貨受部、(7)…バランサー。

特許出願人 大和精工株式会社
代理人 弁理士 安田 敏 成

图 1 a.

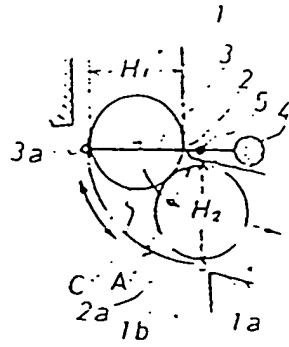


图 1 b.

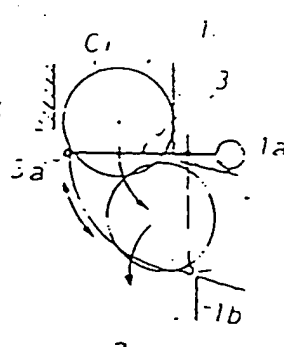


图 1 c.

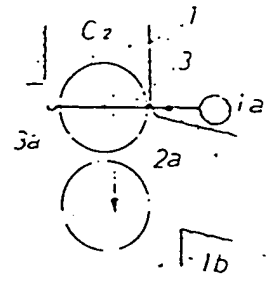


图 1 d.

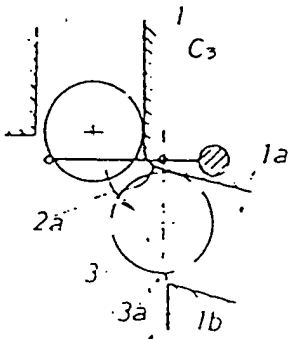


图 2 a.

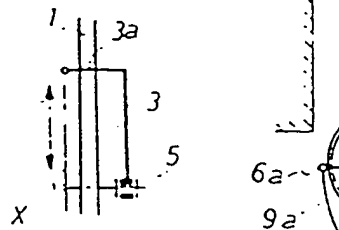


图 3 a.

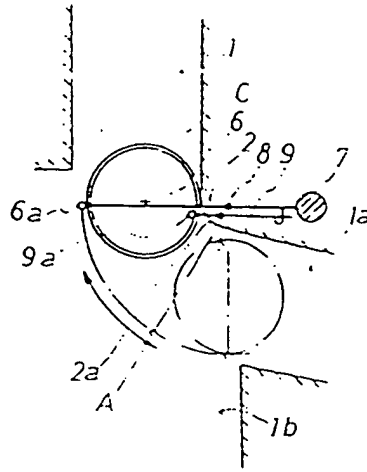


图 4 a.

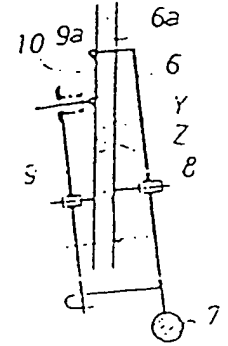


图 5 a.

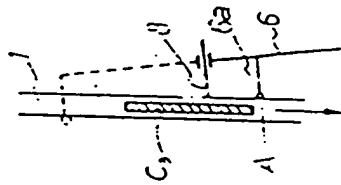


图 6 a.

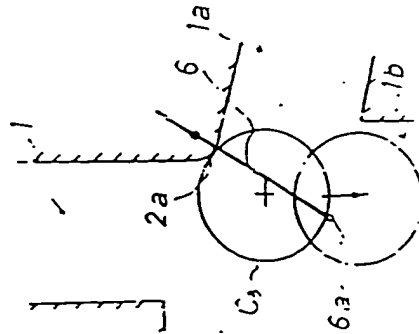


图 5 b.

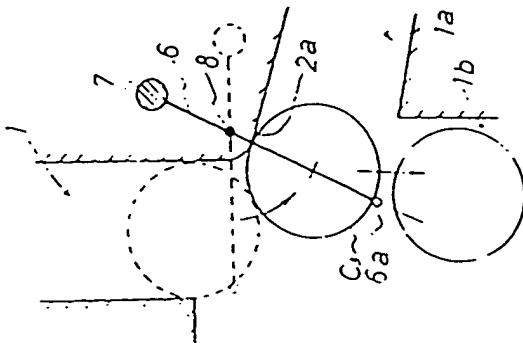


图 8 a.

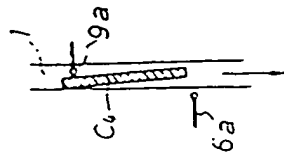
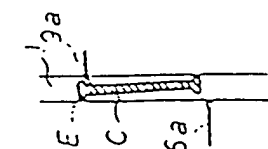


图 7 a.



This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**